

会 告

第 87 回(来春)講演大会討論会

『高炉燃焼帯の挙動』小講演, 討論等募集のお知らせ

本会では、昭和 49 年 4 月開催の第87回講演大会討論会において製鉄部門では「高炉燃焼帯の挙動」をテーマとし、従来の討論会とは違った運営方法を採用しますので、下記の要領にご留意のうえ討論等、ご投稿下さるようご案内いたします。

1. 討論会運営要領

冒頭に新日本製鉄(株)下村泰人氏による基調講演「高炉の燃焼帯に関する諸問題について」(本誌クリーム頁末添付)が行なわれます。

討論は時間の関係から基調講演の内

- 3) 燃焼帯の変化に及ぼす諸要因の影響
- 4) 燃焼帯での反応
- 5) コークスの燃焼量と出鉄能率

に重点をおくこととし、3), 4), 5) についてそれぞれ 10 分程度の数件の小講演をお願いし、さらにコメント、ご意見等を述べていただきます。

2. 応募要領

基調講演の 3), 4), 5) を重点とした関連小講演、コメント、ご意見等いずれも結構ですから、本誌クリーム頁末綴込みの申込用紙(ブルー)裏面にデータ、結論等を簡潔にまとめてお申し込み下さい。なお、ご応募の内容は前刷りとはせずそのコピーを当日討論会場で出席者に配付いたします。

3. 申込締切日 昭和 48 年 11 月 20 日(火)

4. 申 込 先 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会 編集課 Tel. 03-279-6021

日 本 鉄 鋼 協 会

第 23・25 回 西 山 記 念 技 術 講 座

テーマ：最近の鋼管技術の進歩

I. 第 23 回

- 1. 期 日 昭和 48 年 11 月 27 日(火), 28 日(水)
- 2. 会 場 日本生命中之島研修所ホール(大阪市北区常安町29)

II. 第 25 回

- 1. 期 日 昭和 49 年 3 月 5 日(火), 6 日(水)
- 2. 会 場 農協ホール(千代田区大手町 1-8-3 農協ビル 9 階) Tel. 03-279-0311

III. 演題ならびに講師

第 1 日	9:30~12:00	鋼管市場の現状と将来	住友金属工業(株)	桑原 春樹君
	13:00~15:00	最近における鋼管成形加工における研究成果	大阪大学	加藤 健三君
	15:00~17:00	継目無鋼管の製造技術	住友金属工業(株)	小島 浩君
第 2 日	9:30~12:00	電気低抗溶接鋼管および鍛接鋼管の製造技術	新日本製鉄(株)	志水 敏詮君
	13:00~15:30	大径溶接鋼管の製造技術	日本鋼管(株)	境 文四郎君

日本鉄鋼協会東北支部

金属関係学協会東北支部連合シンポジウム開催案内

“金属学における反応速度について”

本会東北支部では、金属関係学協会東北支部（金属学会、鋳物協会、溶接学会、軽金属学会、鋳業会各東北支部）と共催で下記により、連合シンポジウムを開催いたしますので、多数御聴講下さいますよう御案内申し上げます。

記

日 時 昭和48年11月6日(火) 13:00~17:30
場 所 仙台市荒巻字青葉東北大学工学部金属系大講義室

題目および講師

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 溶鉄の気-液間反応速度に関する展望 | 名古屋大学工学部 井上 道雄君 |
| 2. 非鉄金属炭化物の還元反応機構に関する知見 | 京都大学工学部 森山徐一郎君 |
| 3. 確率過程論と“化学反応” | 東北大学金研 小岩 昌宏君 |

なお東北支部では本年度の湯川記念講演会を 11月5日(月) 木下 享君(科学技術庁) “原子力製鉄について”, 12月10日(日) 月高村仁一君(京都大学工学部) に予定しておりますのでお知らせいたします。
(場所: 東北大学工学部金属系大講義室)

第2回「鋼における水素の挙動」シンポジウム開催御案内

— 遅れ破壊機構へのアプローチ —

鉄鋼基礎共同研究会、遅れ破壊部会（日本鉄鋼協会、日本金属学会、日本学術振興会）主催で、下記により標記シンポジウムを開催いたしますので奮ってご参加下さい。

記

- 開催日時 昭和48年11月16日(金) 9:30~17:00
- 開催場所 大阪科学技術センター4階 401号室
(大阪市西区靱1丁目118 うつぼ公園横)
地下鉄 四ツ橋線「本町」下車、徒歩3分 バス停「うつぼ公園」下車すぐ
TEL 06-443-5321
- 講演 (1) 高張力鋼の遅れ割れ現象とその解析 大阪大学 菊田 米男
(2) 拡散の立場からみた鋼中の水素の挙動 名古屋工業大 浅野 滋
(3) 環境からのH侵入 新日鉄 岡田 秀弥
(4) フラクト・グラフィー割れの理論 住友金属 寺崎富久長
(5) 鋼の遅れ破壊に及ぼす成分組織の影響 新日鉄 南雲 道彦
- 参加費無料 事前の申込みは必要ありません。
- 講演要旨集を発行致しますが、詳細については次回にお知らせ致します。

第15回 高圧討論会

日 時 昭和48年10月19日(金)~21日(日)
会 場 福岡市渡辺通り 九電ビル 電気ホール
共 催 日本鉄鋼協会、ほか関連学協会

参加予約登録

本討論会は参加登録制を実施します。登録費は2,500円(予稿集1部を含む)、予約登録は10月2日(火)締切、予約登録者には当方送料負担であらかじめ予稿集を送ります。講演は12分、討論8分です。

懇親会 10月20日(土) 18:00~20:00 博多会館、会費2,000円、締切10月2日(火)

上記申込みは「現金書留」で10月2日(火)までに

〒812 福岡市東区箱崎町 九州大学工学部応用化学教室高柳研究室

第15回高圧討論会準備委員会あて 送付願います。

第 24 回 塑性加工連合講演会

共催 日本鉄鋼協会, ほか 8 会協会

日 時 昭和 48 年 11 月 4 日(日)～6 日(火) 9:00～

会 場 岡山衛生会館 (岡山市古京町 1-1-10 Tel. 0862-72-3275)

懇 親 会 参加会員が一堂に会し, なごやかな懇親のひとつきを過していただけるよう企画いたしました。
日 時 11月5日(月) 18:00～20:00
会 場 岡山プラザホテル (講演会場から徒歩約 10 分)
会 費 1,500 円

見 学 会 日 時 11月7日(水) 9:00～18:10
コ ー ス 岡山駅(9:00)→川崎製鉄水島見学(10:10～12:10) 昼食→三菱自動車水島見学(13:00～15:00)→鶯羽山*(15:40～16:40)→岡山駅(18:10)
* 雨天の場合は倉敷の大原美術館
(集合時刻・場所等の詳細については申込者に後日お送りする参加券でお知らせします)

会 費 1000 円 (バス代・昼食代)
定 員 55名 (ただし講演会へ参加登録せず見学会だけへの参加はお断りします)

参加登録料 共催学協会会員 1,000 円, 学生 500 円. 参加確定の方はなるべく事前にご送金ください。
講演論文集 B 5 判オフセット印刷全 1 冊で約 560 ページ, 予約特価 2,000 円(10月10日以後定価 2,500 円)
9 月末ごろ印刷でき上り予定, 申込順で事前に発送します. 予約期限後郵送希望者は定価 2,500 円に送料 200 円を加算してください。

申 込 方 法 B 6 判 (会誌半裁) の用紙を 1 人 1 葉で横長に使用, “第24回塑加工連参加・購入予約申込み” と必ず題記し, (1) 申込種別(下表㉔～㉞の別), (2) 送金額, (3) 通信先(郵便番号・部課名・電話など詳細に), (4) 所属学協会名・資格, (5) 氏名を明記し, 代金を添え下記幹事学会へご送金ください。

申 込 期 限 昭和48年10月9日(火)

申込種別	登録料	論文集代	送 料	合 計
㉔ 参加予約者	1000円 (学生 500 円)	2000円	不 要	3000円 (学生2500円)
㉕ 購入予約者	不 要	2000円	200 円	2200円
㉖ 期限後参加者	1000円 (学生 500 円)	2500円	不 要	3500円 (学生3000円)
㉗ 期限後購入者	不 要	2500円	200 円	2700円
㉘ 懇親会参加者		1500円		
㉙ 見学会参加者		1000円		

申 込 先 〒107 東京都港区赤坂四丁目 1 番24号 (日本規格協会ビル)
日本機械学会 電話 (03) 582-6911

第 16 回 自動制御連合講演会

日 時 昭和 48 年 10 月 23 日(火)～25 日(木)

場 所 国立教育会館 (東京都千代田区霞が関 3-2-3)

参加費 500 円

講演前刷 1 部 1800 円 (送料 200 円)
(送付希望の場合 1 部につき 2000 円を添えて 10 月 9 日まで下記へ申し込で下さい)

〒 105 東京都港区芝琴平町39 森ビル琴平アネックス内
(社) 計測自動制御学会自動制御連合講演会係 Tel. 03-502-1917

第 45 回塑性加工シンポジウム

主題「塑性加工への有限要素法の応用について」

日 時 昭和 48 年 11 月 4 日 (日) 9:00~17:30

場 所 岡山衛生会館 (岡山市古京町 1-1-10)

午前の部 (9:00~11:30)

- | | | |
|---------------------------------|------|-----------|
| 1. 非線形問題の解析について | 東大生研 | 山田 嘉昭, ほか |
| 2. 大ひずみを考慮した弾塑性論にもとづく有限要素法とその応用 | 阪大工 | 北川 浩, ほか |
| 3. 弾塑性熱応力解析と焼入れへの応用 | 京大工 | 井上 達雄 |

午後の部 (14:00~17:30)

特別講演

- | | | |
|-----------------------------|--------|-------|
| 4. 摩擦を主とした境界条件の解析への導入に関する解説 | 神大工 | 瀬口 靖幸 |
| 5. 有限要素法による定常弾塑性問題の解析例 | 新日鉄製品研 | 玉野 敏隆 |
| 6. 有限要素法の圧縮問題への応用 | 東工大工 | 長松 昭男 |

討 論

シンポジウム聴講テキスト

代金：会 員(本会会員を含む)聴講料 1,000 円, テキスト 1 冊 500 円

非会員 聴講料 2,000 円, テキスト 1 冊 1,000 円

(今回のテキストは会誌「塑性と加工」の10月号特集号「塑性加工への有限要素法の応用」を使用いたしますのでご持参下さい。)

申込締切 昭和 48 年 10 月 20 日 (土)

申込方法

1. 聴講のみ希望される方はハガキ大の用紙に, (1)氏名, (2)通信先, (3)勤務先, (4)聴講のみ希望と明記し, 必ず代金(現金書留)を添えてお申し込み下さい。
2. テキストを必要とする方はハガキ大の用紙に, (1)氏名, (2)通信先, (3)勤務先, (4)出欠の有無, (5)申込部数を明記し, 出席の方は聴講料とテキスト代の合計, 欠席の方はテキスト代(現金書留)を添えてお申し込み下さい。
3. ①, ②とも着信次第聴講券を発送いたします。

申 込 先

〒106 東京都港区六本木 5-2-5 トリカツビル
社団法人 日本塑性加工学会

第 2 回塑性加工学会講習会 (薄板プレス成形品の精度向上対策)

主催：日本塑性加工学会 協賛：日本鉄鋼協会東海支部, ほか

日 時 昭和 48 年 11 月 22 日 (木) 9:30~17:00

場 所 中小企業センター 4 階第 1 会議室
(名古屋市中区村区堀内町 4 丁目 31 番地, 電話(052) 561-4121)

内 容

- | | | | |
|-------|------------------------|-------|--------|
| 9:30 | 総 論 | 名大工 | 春日 保男君 |
| 10:00 | 薄板成形品の精度向上に対する基礎的考え方 | 名大工 | 戸沢 康寿君 |
| 11:00 | せん断製品の精度向上に対する基礎的考え方 | 静岡大工 | 近藤 一義君 |
| 13:00 | プレス成形品における精度不良の原因とその対策 | 住金中研 | 林 豊君 |
| 14:00 | 加工方法とプレス成形品の精度 | トヨタ自工 | 中島 英夫君 |
| 15:00 | アルミ器物の成形 | 住 軽 金 | 木村 紘君 |
| 16:00 | 質疑応答 | | |

定 員 100 名, 先着順満員になり次第締切ります。また, テキストは当日会場で渡します。

聴 講 料 (テキスト代を含む)

会員：(協賛学協会員を含む) 1 名 3,000 円 非会員：1 名 6,000 円

申込方法 下記申込書(様式)に記入のうえ, 代金(現金書留)を添えてお申し込みください。

申 込 先

(〒106) 東京都港区六本木 5-2-5 トリカツビル 電話(03)402-0849
日本塑性加工学会講習会係あて

申込締切 昭和 48 年 11 月 10 日 (土) (所定の様式で申し込)

第 10 回材料強度に関する討論会

主催：日本材料学会，協賛：日本鉄鋼協会，ほか 8 学協会

期 日 昭和 48 年 11 月 8 日(木)，9 日(金)
 会 場 機械振興会館（東京都港区芝公園21号地 1 番 5，Tel. 434-8211）
 地下鉄日比谷線神谷町駅下車，東京タワー前
 参加無料 講演前刷は 1 冊 1700 円
 前刷申込先 506 京都市左京区吉田泉殿町 1 の101 (Tel. 761-5321)
 日本材料学会 材料強度に関する討論会係 振替口座 京都 26625 番
 懇 親 会 11月8日(木) 夕刻 会費 1 名 1500 円 参加申込は上に同じ (当日会場でも受付けます)

プ ロ グ ラ ム

11 月 8 日 (木)

<テーマ 1：残留応力と材料強度，X線を利用した材料強度の評価>

9:30	高周波焼入材の疲労強度に及ぼす微視的ひずみの影響	(日本電装)	夏目 喜孝
10:20	高硬度材の疲労強度	(日立機械研)	早山 徹
11:10	管の残留応力と腐食	(三菱金属中研)	河合 健一・滝沢与司夫
12:50	ブレーキを受けた車輪の残留応力変化とその強度に及ぼす影響	(住金中研)	西岡 邦夫
13:40	船用クランク軸のロール加工	(神戸製鋼)	大泉 治喜
14:30	ロールの残留応力と強度	(横浜国大)	下田 秀夫
15:20	X線によるロール損傷の検出	(新日鉄君津研)	武智 弘
16:10	総括討論		

11 月 9 日 (金)

<テーマ 2：強度設計とその考え方>

9:30	実働応力疲労強度の実践への応用例	(日立機研)	鯉淵 興二
10:20	疲労寿命推定の問題点	(川重技研)	中村 宏・堀川 武
11:10	大型溶接構造物の設計指針と若干のデータ	(川重技研)	恒成 利康
12:50	溶接構造物の疲労強度	(小松技研)	田口 一男
13:40	自動車用変速機の歯車と軸受の強度評価について	(トヨタ自工)	中野 謙一
14:30	機械・構造物の動剛性と耐震強度設計の考え方	(三菱重工神戸研)	藤田 勝久
15:20	高温強度資料の強度設計への応用(回転円盤の強度を含む)	(立命大理工)	大南 正瑛
16:10	総括討論		

「金属のかたさと性質」に関するシンポジウム

主催：日本金属学会分科会 協賛：鉄鋼協会，ほか

日 時 昭和 38 年 12 月 7 日 (金) 10:00~17:00
 場 所 東京大学生産技術研究所予定 (東京都港区六本木 7-22-1)

10:00	(1) かたさ研究の現状と問題点	武蔵工大	寺 沢 正 男
10:45	(2) 材料試験値としてのかたさ	計 量 研	矢 野 宏
11:30	(3) 引張試験による機械的性質とかたさ	電気通信研	西 畑 三樹男
13:00	(4) かたさによる強度評価	豊田中研	青 山 咸 恒
13:45	(5) 金属のぜい化とかたさ	茨城大工	佐 藤 千之助
14:30	(6) 単結晶のかたさ	阪府大工	吉 岡 正 三
15:15	(7) かたさの異方性	名 大 工	中 村 雅 勇
16:00	(8) 討 論		全 講 師

前 刷 1 部 350 円 (送料共)
 申 込 先 仙台市大町 1 丁目 1 番 13 号 (東活ビル)
 社団法人 日 本 金 属 学 会 Tel. (03) 403-6291